



▲ふおれすと鉱山の催しに参加した市民



▲暖かくなつてから植える苗木を集めるヂカタビレンジャー

鉱山地区の森林の整備や保全には、長期的な視点が必要との考え方から、市民などで構成する『ふおれすと鉱山流里山マスター・プラン作成委員会』を立ち上げ、100年後をイメージした『ふおれすと鉱山流里山づくり構想』を策定しました。

この構想を市民と協働で取り組むため、森林整備ボランティア『ヂカタビレンジャー』を募集し、事業展開を図っています。

## づくり構想 ふおれすと鉱山流里山

待し、できる限りの支援をしていくことにしています。

## 幌別西放課後児童クラブの開設



▲防水改修工事を終えた市民会館の屋上

市民会館の屋上防水改修工事や便器の洋式化と手すり設置の改修工事を行い、市民の利便性の向上につながるよう整備を行いました。

就労などにより、日中保護者が不在の小学4年生までの児童に遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の仕事と子育ての両立を支援する児童クラブを、幌別西小学校



▲ふおれすと鉱山『森のおうち』の完成式

## 市民会館の整備



▲市内5カ所目の開設となった幌別西放課後児童クラブ

5施設となりました。  
(若草放課後児童クラブ、富岸放課後児童クラブ、青葉放課後児童クラブ、常盤放課後児童クラブ、幌別西放課後児童クラブ)

道立初の中等教育学校『北海道登別明日中等教育学校』が、4月の開校を目指して準備が着々と進んでいます。

この学校は、高校入試の影響を受けて、安定した6年間の学校生活を送ることや計画的・継続的な教育指導が行えるなどのメリットがあり、国際理解教育や外国語教育の重視、地域や北海道のよさを学ぶ学習活動の推進などを特色としています。

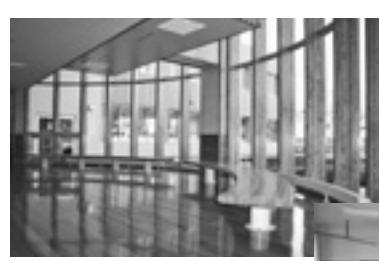
今年は、中学1年生にあたる1年生80人と高校1年生にあたる4年生

内に開設しました。  
これにより、放課後児童クラブは

の80人の生徒で、学校運営が行われることになります。

## 問い合わせ 情報推進 グループ

☎856586



▲子どもたちの交流の場となる生徒ロビー



▼木を使って温かみのある教室



▲登別明日中等教育学校の完成予想図